

(社)群馬県トラック協会前橋支部 11月活動報告

環境経営委員会 第2回「フродライバー研修」実施

- 開講式・説明
- ①エコドライブ講習
 - ②車輛の日常点検
 - ③点呼の進め方・受け方
 - ④最近の道交法改正
 - ⑤基本走行
 - ⑥省燃費運転
 - ⑦トラック業界を取巻く課題
 - ⑧運転適正検査
 - ⑨法令テスト
 - ⑩ヒヤリハットマップによるKYT
 - ⑪講評・注意事項説明
- …修了証授与

◆11月5日(土)、9月に次いで第2回の研修会が16名の定員を満了し前橋自動車教習所で行われた。前回カリキュラムに若干の変更を加えたが、左の研修内容に沿って手際よく進められた。

★修了後の受講者の声をピックアップしてみました。

- ①点検…夜間専門なので暗い所での点検に注意を払っていきたい
- ②点呼…健康管理の重要性を再認識した
- ③基本走行…教習所内の走行で内輪差や細かな確認ができた
- ④省燃費走行…単にリッター当たりのkmでなくリットル/トン・kmで仕事量との関係を見る必要がある
- ⑤KYT…他人の見方も聞く必要を感じた 等。

▼各項目を点数化し、自分の長所・短所を明確にし、OD式適性検査と合わせ効果測定してもらいたい。 ※写真右上は座学風景、下は日常点検の基本項目、トラック業界の課題解説の場面。



陸災防「安全点検パトロール」実施

◆11月15日(火) 前橋労働基準監督署から第四方面主任監督官岩間氏・厚生労働技官藤井氏の2名、県ト協から美濃輪部長・永井係長の2名、支部陸災防委員会正副委員長を中心に8名、計13名により日頃の安全管理等についての相互意見交換を目的として会員事業所14社を「安全点検パトロール」で訪問した。(下は労基署岩間氏と藤井氏)

▼フォークリフト作業を含め「労災事故防止」が今回の趣旨。監督官の講評では「各社特色のある取組みが参考になった」と話があり、加えて「入社時に労働契約を交わすよう会員先に周知願いたい」と依頼があった。



第4回「省エネ安全運転講習会」実施

◆11月12日(土) 群馬日産ディーゼル&ロジスティクス(株)にて今年度最後の「省エネ安全運転講習会」が実施された。計測結果は次月に4回分を比較集計し掲載したい。尚、燃費を良くするものとして日常点検では①タイヤの適正空気圧・ローテーション②エアエレメントの清掃・定期交換③エンジンオイル・オイルエレメントの定期交換、ドライブテクニックとして①ゆっくり発進・ゆっくり加速②早めのシフトアップ③高いギア段・高速での控えめ速度④車間を開け速度変動を少なく・補助ブレーキを効果的に⑤山道での先読み運転・こまめなエアコン調整⑥惰力走行の活用・先読み運転で発進停止回数を最小に⑦無駄なアイドリング・暖機運転・空ぶかしを避ける。などが上げられる。▼この項目をキレイに作って車内の見える場所に貼ってみてはいかがでしょうか？



第2回「フォークリフト安全運転講習会」実施

◆11月19日(土)今年度2回目の「フォークリフト安全運転講習会」が参加者20名により永井運輸・カ丸(営)にて行われた。

・今回は初めて群馬日産ディーゼル&ロジスティクス(株)さんに講師を依頼。座学ではフォークリフトの整備・点検に関するO×テストや死亡事故被害者遺族の手記などが紹介された。あいにくの雨模様だったが実走行では一人ずつ真剣に運転しチェックを受けていた。



※講師が変わりテキストも違うものになった。来年度もこのパターンでやってみよう。 ←参加者写真

秋の「定期健康診断」実施

◆11月12日(土)・13日(日)、19日(土)・20日(日)の4回、秋の定期健康診断が行われた。深夜業務に携る人は年2回の受診実施が義務と定められており、秋は春より少なくなるが1692名が受診。▼労基署資料の健康管理自己診断シートにも「高血圧症・心血管系疾患・糖尿病はトラックドライバーにとって危険な病気」と記載されています。

体調の悪い日は対面点呼の際に運行管理者に申し出て状態を報告しましょう。

青年部会 10月実施の働くトラックの絵展示、前橋まつり楽器輸送が報告された。楽器輸送は市町村合併により管内学校数が増え、トラック55台が稼動した。

視察研修会 実施

11月6日(日)・7日(月) 富山・石川方面
◆上記の2日に掛けて視察研修会が行われた(25名参加)
・主な立寄り先①ますのすし本舗「源」(富山県南央町)では製造過程を見学した。②高岡山「瑞龍寺」(富山県高岡市)前田利長公の菩提寺のこと。③近江町魚市場(金沢市)当日朝のTVで蟹漁解禁と報道していたがその通り市場内ではNHKをはじめ多くの報道カメラがひしめき取材をしていた。④長町武家屋敷跡(金沢市)野村家ほか。⑤兼六園(金沢市)紅葉の色づきはマイイだった。⑥ひがし茶屋街(金沢市)志摩ほか。★以上、歴史の残る秋の北陸を探索することができた。



三役会・役員会 開催

11月29日(火)
◆会議の冒頭、中部県税事務所(前橋市上細井町)安藤氏・遠坂氏により不正軽油撲滅の協力説明がされた。他議題。①県ト協理事会報告(抜粋-来年度チャリティゴルフは前橋・佐波伊勢崎支部が担当。年末・年始労災事故防止強調運動。ヒヤリハットマップを活用したKYTの県ト協HP掲載。他)②支部報告(退会-東和ビジネス、宮川梱包運輸の2社 会員数142社。各委員会より報告)③新春セミナー・新年互礼会をH24年1月30日に予定。ドライブレコーダー画像提供依頼。前橋支部HP開設検討、等



会員企業の活動報告

大畑運輸株式会社 様

◆食品業界大手の伊藤ハムの専属運輸協力会社として、冷凍車を活用し関東・中部(長野～名古屋)圏を輸送。大畑所長は宮城県生まれで9人兄弟。地元宮城では3番目のお兄さんが別の運送会社を経営。大畑運輸さんは6番目のお兄さんが社長とのこと。



大畑運輸(株) 前橋(営)
(大畑 実 所長)
前橋市宮地町
・伊藤ハムの加工品・チルド正肉を関東一円に配送。
本社は千葉県柏市。
前橋(営)は伊藤ハムの営業所と併設しています。

お歳暮のシーズンで忙しいですね。



◆商品が動く時期ですから、忙しいのは有難いことです。配送センターではパート・アルバイト、40～50人を使ってシーリング作業(バーコード貼り)が大変です。

(上のCM・・・宜しくお願いします)

会社の沿革・概要を聞かせてください

◆大畑運輸(株)の設立は昭和43年。創業は昭和30年代からで当初は豚の枝肉・正肉を輸送しながら伊藤ハムの仕事もやっていた。会社設立当時、伊藤ハムは東京・目黒駅前に東洋一の工場を持ち、大畑運輸もここを基点に原料の輸送・製品の配送を行っていたが、目黒区界隈の人口増加により伊藤ハムの工場は柏市に移転。これに伴い大畑運輸も柏市に本社を構えた。
・社員は全社で210人、前橋(営)は12人。大型・4t・2tの計9台が稼働している。

大変なことはどんなことでしょうか？

◆工場でのバーコード付け。スーパーでの特売時は皆で朝までやって開店に間に合わせます。昔は商品一つずつにその店の値段シールをラベリングしていたのでそれよりは楽になっていますが、**会社の特徴・PRなどをお願いします**

◆当社は「生産と消費をつなぐ大切な機能を果たしている」という誇りを持ち、また「和」の精神を大切に社員生活向上と人材育成に努め、働き甲斐のある職場作りをし、更なる発展を目指しています。今年71歳の社長は今でもタイヤ交換をしていますよ、と大畑所長。

今後どんなことをお考えですか？

◆配送の効率アップを考えています。
・ミートと製品が別便で同時に同じ店に配送しているため、別に配送場所を設置し、集約できるようにしたい。
◆今年4月に前橋支部に加入したが、その前に千葉県トラック協会の支部で役員をやっていた。そこではたまに集まるだけで前橋支部のような活動は無かった。会員がもっと支部活動に参加し交流を深めるべきだと思います。
★大畑所長には委員会・総決起大会・街頭指導と全部の行事に参加してもらっています。今後共よろしくお願いたします。

一番大事にしていることは何ですか？

◆お客さんを大事にすることが第1です！
当社はお客さんと付き合いが長い。それだけに「慣れ」「なまなあの気持ち」が怖い。何か問題が発生したら、特に顧客先で何かあったら「**直ぐに行き対応すること**」が大事。相手の顔を見て実直に対応すること。これが60年以上会社が存続している理由だと思う、と宮澤社長。

日々、力を入れていることは何ですか？

①資格の活用・・・2004年に「ISO9001:2000」及び2005年に「グリーン経営」の認証取得、2010年に安全性優良事業所「Gマーク」を取得し、品質・環境・安全の3つを推進している。
②社員教育・・・2年前の導入以降、ドラレコ画像を使いドライバーを個別に運転指導。また接客指導として顧客先に「顧客満足度アンケート調査」を依頼。15～20項目について、A(充分満足)からE(不満である)までの判定をもらい、B項目以下の内容について個別指導をしている。これは2004年のISO取得以降続けている。
★安全教育の結果でしょうか、保険もフリートと合わせ75%割引を継続しています。

★**当社社員が自慢です**★ ◆10月28日に当社社員が「国土交通大臣表彰・運転者表彰」を受賞。群馬県で2人しかいないということで会社としても大変名誉であり皆が続いて欲しいと思います。また無災害記録も7年間続いています。

群馬中央運送(株) 様

◆群馬中央運送さんは県内草分けの運送会社です。現取締役会長の邦重氏に伺ったところ、事業を始めたのは昭和16年から。当時は永井運輸の常松さんが仲間だったとのこと。
互いに切磋琢磨し、日本の近代化を或いは群馬・前橋の復興を願い、輸送業界を牽引されてきました。



群馬中央運送株式会社
(宮澤房夫 社長)
前橋市北代田町
・富士重工業を主に自動車部品を県内・関東圏に輸送。

会長に創業当時のことを伺いました

◆戦前から運送事業を始めたが、昭和21年に4t車1台を借金して495,000円で買った。終戦直後の混乱期であったが3ヶ月で返済できた。回りは皆、何も無く、全員がゼロからのスタートという時代だった。昭和24年に会社を設立し、その後昭和30年代に入り富士重工の「スバル360」が大ヒットして増産体制に入り、仕事も忙しくなった。今思えば必死だったが、いい時代だった。(宮澤邦重会長)

社長に、「今はどうですか？」と伺いました

◆毎日が大変です。交通事故の心配、経営の心配、と気は休まりません。
・数年前から大事な取引先が日曜日営業になり、今は気が休まる日がありません。ここ数年、交通事故は当方の過失ではほとんどありませんが製品事故(フォークリフト操作事故)はどうしても数件発生してしまっています。安全を願います。



お知らせ

♪総務企画委員会

★新春セミナー・新年互礼会
・H24.1.30(月)マック・スクエア・スワン
17:00～新春セミナー
18:00～新年互礼会を予定しました。
興味深いセミナーを用意しますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

♪事故防止委員会

①12/1～10冬の県民交通安全運動
②12/16(金)安全点検/パトロール
事故防止の取組みを伺いに行きます。

♪陸災防委員会

★年末・年始労働災害防止強調
運動展開！無事故・無災害で！

♪環境経営委員会

3年に一度の点検が
必要です
事務局長 申込より
ナスパネット
(運転適性診断)

◆群馬県警より12月の危険日

①12/4(日)・5(月)・6(火)
②12/17(土)・18(日)・19(月)
③12/26(月)・27(火)・28(水)
の3回です。▶夜間は上向き
ビームで交差点注視！

今月の交通標語 "自転車で 携帯・イヤホン 危ないよ"